

Books for Getting a Job in the Construction Industry

ビルドALL

みんなの建設業

就活ナビ

未来を創る、社会を変える

Edition 2024

一般社団法人東京建設業協会

企画制作：事業委員会広報研修部会

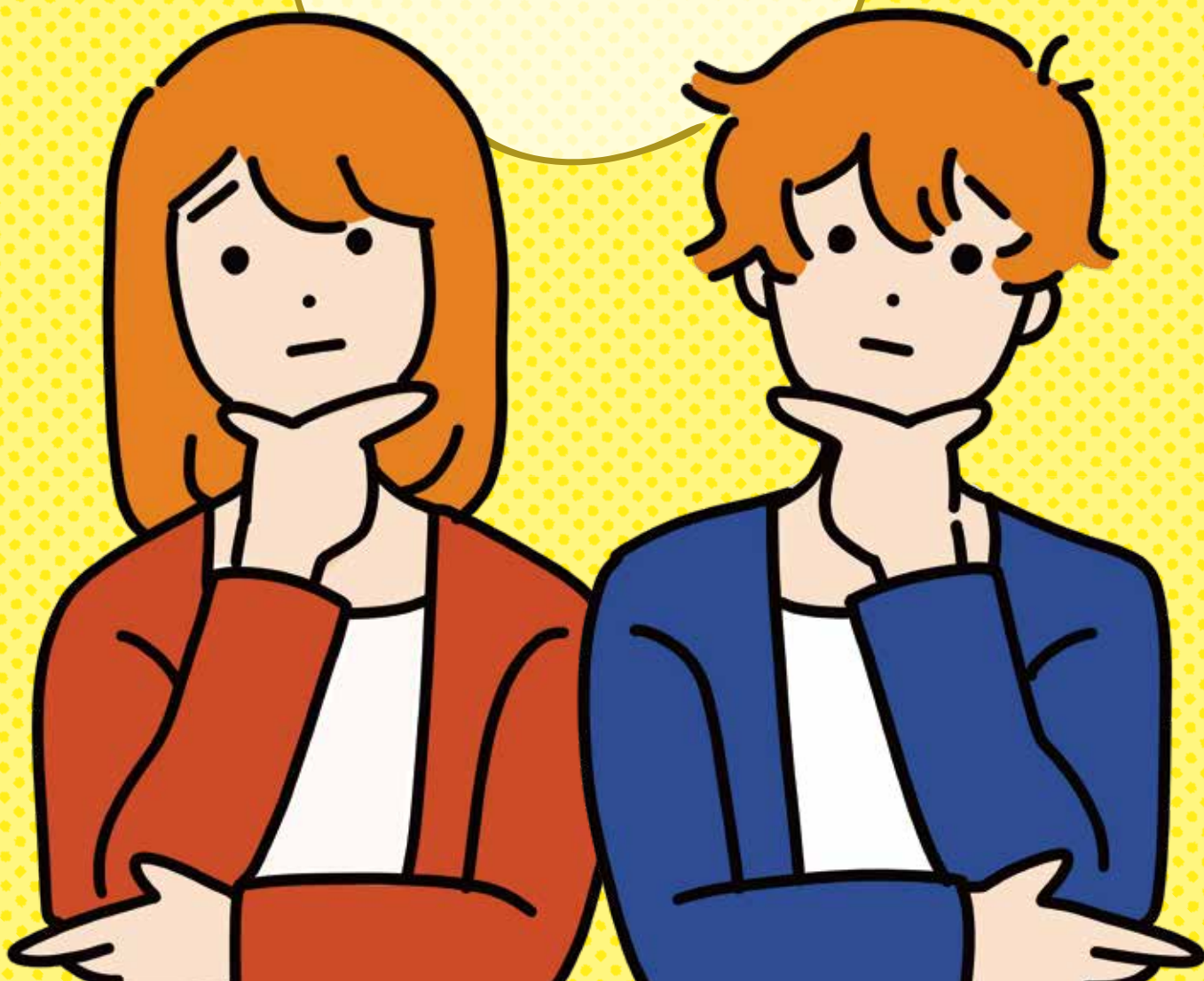


まちこ

東京建設業協会
オリジナルキャラクター

迷っているあなたはこっちから

建設業界って
どんな
ところだろう？



つ
く
ろ
う、

その疑問に
答えます!

自分の未来を。

育児をしながら
仕事はできるのかな?



入社してから
自分は
どう成長するんだろう?



建設業の雰囲気って
どんな感じだろう?



建設業ってどういう
仕事だろう?



これから社会に出て、どんな仕事をするのだろうか?
まだはつきりとは見えない、疑問だらけの自分の未来。
視点を変えれば、それは無限の可能性があるということ。
一つひとつ疑問を解決した先に、目指すべき姿が見えてくるはずだ。

今からでも
安心!

から分かる建設業

建設業に興味はあるけど、詳しいことはわからない！
そんなあなたの不安や疑問を解消するため、建設業のキホンを解説します。

Q
そもそも
建設業って何？

一口に「建設業」と言っても、幅広い分野が含まれています。大まかには、建物をつくる「建築」と、その土台となる地盤をはじめ、道路や橋梁などのインフラをつくる「土木」に分けられます。さらに詳しく言えば、設備や内外装、配管などの要素があり、それぞれの専門家が活躍しています。



Q
文系出身でも
大丈夫？

建設業に入社するのは建築系や土木系の学生だけと思っているかもしれませんが、実際に働いている社員の出身学部は多種多様。文系出身の方も、施工現場に限らず、営業や企画、事務など幅広い職場で活躍しているので、建設業に興味があれば、安心して応募ください！

やりがいのある
仕事です！



あなたの疑問に
お答えします！

Q & A

今さら聞けない、聞きづらい
素朴な質問にお答えします。

Q
社会で
どう役立って
いるの？

建物づくりや街づくりを担う建設業は、私たちの暮らす社会に欠かせない存在と言えます。人々が安全・快適に過ごせる空間も、地震や台風などの災害に備えた施設も、さらには持続可能な社会も、建設業の知恵とノウハウ、そして努力によって支えられているのです。



建設業

知っておけば
安心！

用語集

建設業界では、一般ではあまり耳にしない言葉も飛び交います。いざ入社してから戸惑わないよう、ぜひ、覚えておきましょう。



【ゼネコン】

総合建設会社（ゼネラル・コンストラクター）の略称。国や官公庁、民間企業などから元請けとして土木、建築、設備の一式で発注を受け、工事全体を取りまどめます。

【施工管理】

土木や建築などの工事が法律に則り安全・確実に、また設計図通り、スケジュール通りに行われているかを監督する仕事です。

【一級施工管理技士】

現場監督となる施工管理技士の国家資格の中でも難しい資格。この資格を取得することが、一人前の証になります。

【意匠設計】

建築物のデザイン設計のことで、依頼主や使用者の満足度を大きく左右します。図面上での設計と現



場での調整を繰り返すため、専門的な知識とセンスが求められます。

【ZEB】

「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル」の略で、快適な室内環境を維持しながら、建物内で消費されるエネルギー収支を限りなくゼロに

することを目指した建物のこと。脱炭素社会の実現に向けてさらなる普及が期待されています。

【BIM/CIM】

「ビルディング／コンストラクション・インフォメーション・モデリング（マネジメント）」の略。3次元モデルを利用し、建設現場の効率化・高度化を図るワークフローを指します。

【ラーメン】

建物の構造形式の一種で、床を支える柱と、その柱を水平につなぐ梁（はり）の接合部分を頑丈にする構造です。由来はドイツ語の「Rahmen（額縁の意味）」で、麺類とは関係ありません。

【ドーナツ】

鉄筋コンクリート工事において、型枠と鉄筋、また鉄筋同士の間隔

を確保し、構造物の耐久性を保つための道具。由来は、皆さんも大好きなお菓子と形が似ているため。

【竣工式】

建築物の工事が無事に完了した際に、神様への報告と感謝の気持ちを表すために行う儀式のこと。参加すると厳粛な気持ちになります。

【盛土】

もともとの土地の上に、新たに土を盛ること。低い土地を高くしたり、平坦な地表を作ったり、様々な目的で行われます。

【山留め】

地盤を掘削する際に、周辺の地盤

に影響が出ないよう、鉄板や杭などを設置する工事のこと。

【地盤調査】

建物などを建てる前に、その土地の地盤が建物の重さに耐え、沈下しないかなど、安全に建てられるかを調べる工程のこと。

【ねこ】

「一輪車」や「手押し車」のことです。「ねこ車」とも呼ばれます。由来は、逆さにすると丸まった「ねこの背中」のように見えることから。現場で「ねこを持ってきて」と言われても、ペットショップに行く必要はありません。



社員の一日って
どんなだろう？

若手社員インタビュー



行動編

実際の建設現場において、若手社員たちはどんな役割を担い、何をやりがいにして、どう行動しているのか？一日のタイムスケジュールと合わせて紹介します。

「現場は人がつくるもの」。初めて配属された現場で、先輩から言われた意味が、最近ようやくわかってきました。建設現場では日々、多くの職人さんが働

いており、彼らの力を抜きに建物は完成しません。こうした職人さんたちとコミュニケーションを取りながら、現場を管理するのが施工管理という仕事。そこで問われるのが対話の質です。忙しいからといって職人さんへの指示や説明が雑になってしまうと、意図が伝わらないのはもちろん、職人さんのモチベーション、ひいては施工の質を下げることにもつながりかねません。職人さんに「この現場のためなら！」と思ってもらうことが、私たちの使命だと肝に銘じて、みんなが気持ちよく働ける現場づくりに励んでいます。



伊藤 七奈星さん

建築施工管理 2021年入社。
子どもの頃、住みリフォームをするテレビ番組を見て建設業に興味を抱く。当初は住宅メーカーを志望するも、高専で建築を学ぶなかで、より大規模な建物ができあがるのを間近で見たいとの思いが強まり、ゼネコンに就職。

職人さんたちの“現場愛”を育みたい

ある一日のスケジュール

出社

出社すると、まずは作業着に着替え。安全具を身に着けると気持ちが引き締まります。

朝礼

一日の始まりに現場での注意事項周知を徹底。ハキハキとした朝礼を心掛けています。

現場巡回

職人さんたちと対話しながら作業内容や進捗を確認。一体感を育む時間でもあります。

昼礼

各工程を担う職長さんに集まってもらい、今後の作業内容について確認します。

昼食

昼食をとった後は昼寝をして、午後からの現場巡回に備えます。

計画・検討

今後の計画書や資料など作成。いかに分かりやすい資料にするかが問われます。

所内打ち合わせ

数日後までの作業内容や現場配置の打ち合わせ。所長や先輩の視野の広さに驚かされます。

デスクワーク～退社

その日の作業状況を日誌にまとめ、明日の準備が終わり次第、帰宅します。

8:00

12:00

17:00



奥深い建設業を 究めていきたい

ある一日のスケジュール

出社

朝の準備がその日の仕事の質を左右するので、早めの出勤を心掛けています。

朝礼

当日の注意事項を確認。月に1度は司会が回ってくるので、何を話そうか頭を悩ませます。

現場巡回

現場の品質や進捗、安全などを確認。職人さんとの対話を深めるよう心掛けます。

測量・位置出し

日々、変化する現場のカタチを数値として記録。進捗を“見える化”します。

昼食

食事は午後からの仕事の活力。残さず食べて、しっかり休息を取ります。

昼礼

社員と職長による進捗確認。情報共有を密にすることが施工管理の基本です。

計画・検討

現場の状況次第では図面修正が必要な場合も。工事品質を左右する重要な仕事です。

書類作成・整理～退社

建設現場での状況や報告を書類にて作成。効率よく終わらせて、帰宅します。

8:00

12:00

17:00



井樽 直也さん

土木施工管理 2019年入社。
幼少期、土木関係の仕事をしていた祖父に連れられて施工現場を見学し「カッコいい!」と感じたのが建設業を志したきっかけ。大学では土木を専攻し、卒業後はゼネコンに入社した孫を見て、祖父も目を細めているのだとか。

「今でも知らないことが多い、勉強しなくちゃ」と話していて、驚かされると同時に、自分の未熟さを痛感しました。建設という奥深い仕事を究めていけるよう、これからも日々、勉強です。

現在、入社4年目で2つ目の現場を経験中です。最初の現場は初めてのことで、上司や先輩に仕事はもちろん、社会人としての基礎から教わりましたが、今の現場では鉄筋工事を担当。現場状況に合わせた図面

の修正から、必要な資材の発注および確認、現場での施工管理までをトータルに担っています。専門知識を求められる仕事だけに毎日が勉強ですが、資料や参考書からだけでなく、現場の職人さんから教わることも多々あ

キャリアパス

踏み出そう

未来への一歩を



まずは基本を身につける

就職にあたって誰もが思い描くのが、その会社に入社して働く自分の将来像。5年後、10年後、さらには20年後、どんな職場で、どんな役割を果たしているのか？ なかなか想像が難しい将来の姿をイメージできるよう、モデルケースを紹介します。

工事長／課長

施工現場という“最前線”で経験を積み重ねた後は、個々の現場だけでなく、多くのプロジェクトを統括するマネジメント職へとシフトしていきます。人を育て、組織を育てることも重要な役割であり、より広い視野と深い知識、何より豊かな人間性が求められます。



30代

現場の司令塔へと脱皮

現場主任／係長

入社から10年近くを経る頃には、複数の現場で経験を積み重ねるとともに、必要な資格も取得し、上司や先輩に動かされる立場から、多くの人を動かす立場へと脱皮。知識やノウハウに加えて、周囲とのコミュニケーション力や信頼性も問われます。

20代



組織のマネジメントを担う

40代



50代～



所長／部長

組織の中枢を占めるポジションに就き、会社や業界、それらを取り巻く社会を俯瞰的に見つめながら、さらなる成長や課題解決に向けた方針・戦略づくりに取り組みます。これまでとは段違いの重責を負いますが、得られる充実感・達成感も大きなものがあります。

職種別モデルケース

技術職（土木・建築）の場合

入社1年目

新入社員研修で社会人として必要な知識を習得後、現場に配属され、現場で先輩社員に施工管理・工程管理・品質管理を学ぶ。

入社5年目

一人で現場を管理できるように、現場の段取りから書類作成まで、小規模な工事から担当。成長速度に応じて、担当現場の規模が大きくなる。1級土木（建築）施工管理技士の資格取得をめざす。

入社7年目

規模の大きな工事や多様な工種を担当し、経験を積む。技術士、1級建築士など更に高度な資格取得をめざす。

事務職の場合

入社1年目

新入社員研修で社会人および建設会社の事務職として必要な知識を習得後、現場や事務センターに配属され、コミュニケーションの基本的な力を身につけ、業務遂行能力を高める。

入社5年目

仕事を進めるうえで他者と円滑なコミュニケーションを行い、効果的に仕事を進めるために必要な考え方やスキルを習得する。さらには、周囲を巻き込んで課題を解決する能力を習得する。2級建設業経理士の取得をめざす。

入社7年目

大規模現場の事務をこなすことができる一人前の事務職となる。事務職であっても指示された仕事をただ処理するのではなく、能動的に働く姿勢が求められる。また将来的に本社などの専門部署に配属されることを前提としてより高度な知識を身につける。1級建設業経理士、宅地建物取引主任者の取得をめざす。

わたしたちのキャリアをお話します！

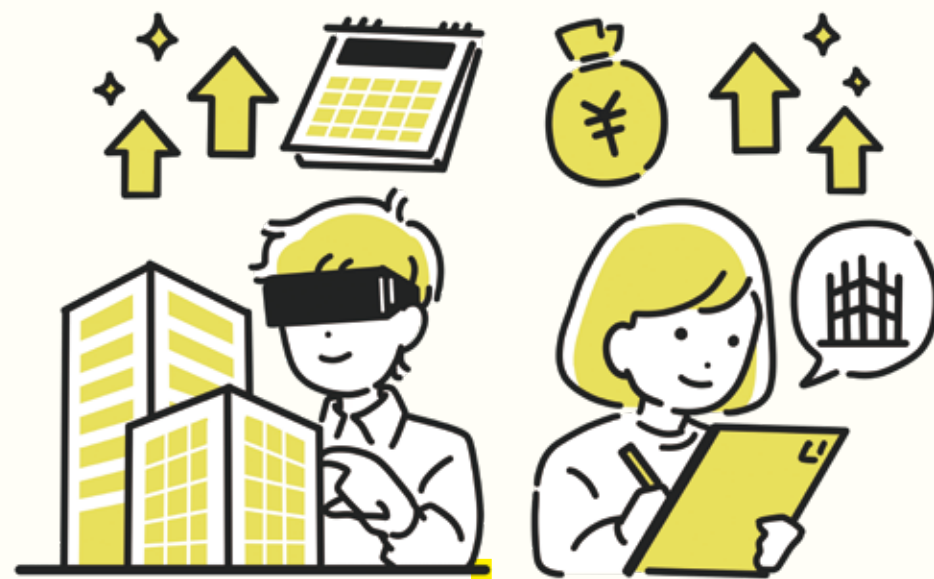


建設業が働きやすく

なっているってほんとう？

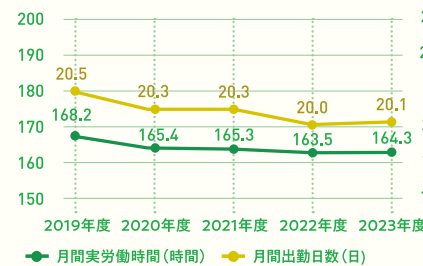
「仕事がかつい」「休みにくい」といったイメージをお持ちの方に、建設業界の最新動向をご紹介します。

「長時間労働」と「人材不足」の解消へ

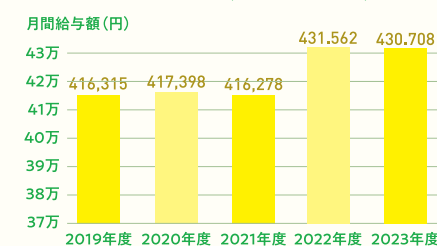


データを調べてみよう！

グラフ1：
建設業の月間実労働時間と月間出勤日数
※厚生労働省のデータから作成（事業所規模5人以上）



グラフ2：
建設業の月間給与額
※厚生労働省のデータから作成（事業所規模5人以上）



建設業界に対し、「残業が多い」「休日が少ない」といったイメージは根強いものがあるようです。かつてそうした状況があったことは否定できませんが、グラフ1に見られるように、近年では建設業界でも「働き方改革」が進んでおり、実労働時間や出勤日数が減少傾向にあります。加えて、労働基準法の改正により、これまで建設業界では猶予されてきた、時間外労働の上限規制（月45時間、年360時間）が2024年4月から適用されており、建設業における時短化がさらに加速するものと見込まれます。

これに先立ち、日本建設業連合会では2022年3月に「時間外労働削減ガイドライン」の策定と合わせて自主規制目標を改定し、上限規制に前倒しで対応できるよう取り組んでいます。また、テレワークなどICT化

による効率化も進んでおり、働きやすい環境づくりは着々と実現しています。

一方で、少子高齢化による就労人口の減少を背景に、建設業の担い手不足は今も続いています。今後も駅周辺での再開発プロジェクトや、災害に強いまちづくりなど、建設ニーズは堅調に推移すると見られていることから、優秀な人材を確保し、定着してもらうと、グラフ2に見られるように、建設業界の平均賃金は上昇傾向にあり、2023年度の実業分野の平均値（329,778円）と比較しても、待遇に恵まれていることは明らかです。今後も政府の賃上げ要請を追い風に、さらなる処遇改善が見込まれます。

就職先として建設業界に興味をお持ちの方は、こうしたデータも参考してみてください。

「女性が働きやすい」環境づくりへ



女性社員に聞いてみよう！



鈴木 絵理さん

当初は住宅メーカーを志望していたが、あるゼネコンの構造見学会への参加を機に、多様な建物に携われることや、雰囲気の良さに惹かれて同社に入社。現在は職場の先輩と結婚し、三児の母として仕事と育児を両立中。



初めての子どもを授かったのは入社3年目のこと。当時は施工管理を担当しており、上司に妊娠を告げ、産休・育休を取ってまた復帰したいと相談した時は緊張しました。しかし、「おめでとう！」と祝福してもらえ、「温かい会社でよかった」と改めて感じました。

育休中は初めての育児や保育園探しで大変でしたが、復帰した際は、また社会とつながれることが嬉しかったです。育児との両立に苦労は尽きないものの、夫や職場の皆さんのサポートもあり、仕事を続けることができました。

その後、2人目3人目を授かり、子育てとの両立を考慮して、受付業務や広告関係の部署に異動しましたが、現場監督として建設業の最前線にいた経験がとても役に立っています。一方で、子どもの発熱などに備え、常に時間の使い方や仕事の優先順位を意識して働くようになり、かえって生産性が高まったと思

います。また、コロナ禍でリモートワーク環境の整備が進み、子どもを看病しながら仕事することも可能になり、さらに働きやすくなりました。

仕事と育児を両立する上で「周囲に頼ること」ができるだけ具体的にどうしてほしいかを伝えることが大切だと思います。職場でも家庭でも、周囲の人たちは「何かあれば助けてあげたい」と思ってくれているもの。一人で抱え込まずに、自分から「助けて！」と声を上げることがの重要性に、最近になって気づきました。

